

2023年3月6日

## ＼福岡初上陸／発光でスタートを知らせるスタートランプ

### 【スタートランプ体験会】デフリンピック日本代表 山田真樹選手×東福岡高校陸上部

福岡市を拠点に難聴理解促進を展開する「一般社団法人言葉のかけはし」（福岡市、代表理事：岩尾至和、以下かけはし）は、2025年に日本初開催となる聴覚障害者の国際総合スポーツ大会「デフリンピック」の啓発及び難聴理解促進に向け、3月12日（日）に東福岡高校グラウンドにて「スタートランプ体験会」を開催。陸上のデフアスリート・デフリンピック日本代表の山田真樹（やまだまき）選手と東福岡高校陸上部のみなさんが講演や交流を通じ、難聴啓発を図る特別なイベントとなっております。



【写真左】山田真樹選手／所属：株式会社測上ファイナズ（福岡）

【写真右】スタートランプ

「デフリンピック 2025 年夏季大会」の東京開催が決定いたしました。1924年の第1回大会から100周年にあたる歴史的な大会ということもあり、聞こえのユニバーサル化は加速するはずです。「ここ福岡から難聴理解の促進を」を原動力に活動するかけはしは、同じく福岡を元気にするニュースを届けてくれる東福岡高校陸上部のご協力を得て、本イベントの開催に至りました。福岡初上陸となるスタートランプ体験会の講師としてお招きしたのは、デフリンピック日本代表の山田真樹選手。これまでのデフリンピックでも金メダルを含むメダルを多数獲得、200m・400mでも日本デフ記録保持者のトップアスリートです。かけはしは今後も出前講座や各種イベントなどさまざまな形で「聞こえの共生社会づくり」を目指してまいります。

- 開催日時：2023年3月12日（日）9:30～12:00 ※少雨結構
- 場所：東福岡高等学校グラウンドなど（福岡県福岡市博多区東比恵2丁目24-1）
- プログラム概要
  - 【第1部】講演会「デフリンピック紹介」（講師：山田真樹選手）
  - 【第2部】スタートランプ体験会・交流会（手話を使って準備運動、リレーなど）
- 主催：一般社団法人言葉のかけはし・一般社団法人日本デフ陸上競技協会（※）
- 共催：東福岡高等学校・公益財団法人山田昇記念財団

（※）一般社団法人日本デフ陸上競技協会（Japan Deaf Athletics Association）は、デフにおける陸上競技界を統轄し、代表する団体として、デフの陸上競技の普及および振興を図り、デフの心身の健全な発達に寄与することを目的としています。

【本件に関するお問い合わせ先】 <https://www.kotoba-bridge.org/>  
一般社団法人言葉のかけはし：岩尾（いわお） e-mail：[y-iwao@kotoba-bridge.org](mailto:y-iwao@kotoba-bridge.org)